

ケア成分を補うサプリメントから、髪そのものを変えていくという発想へ

リノケアテクノロジー

RENOCARE TECHNOLOGY

「微細な毛髪構造」と「ケミカルダメージ」にナノレベルでアプローチする3つのテクノロジー。

技術・薬剤・アフターケアでは手の届かないヘアデザインの土台となる髪を“もとから”整え、傷みを感じさせない均一でしなやかな髪へと導きます。



根元から毛先まで均一な状態に

CMC
リノアダプター

CMCリノアダプター

脂質相と水相が交互に重なるCMCの構造に着目。CMCの各相にアプローチする成分を組み合わせ、配合し、薬剤の浸透・反応ムラの原因となるCMC中の微細なダメージを補修。各ケミカル施術を安定した仕上がりへと導きます。

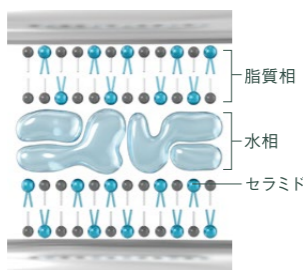
[構成成分 (補修・保湿)]

- ナノ化 CMC 脂質^{*1} : 脂質相ケア
- ナノアミノ MIX^{*2} : 水相ケア
- ナノ化セラミド^{*3} : 脂質相・水相間ケア

*1 クオタニウム-33、コレステロール *2 アスパラギン酸、グリシン、アラニン、セリン、バリン *3 セラミド 2、セラミド 3、セラミド 6 II

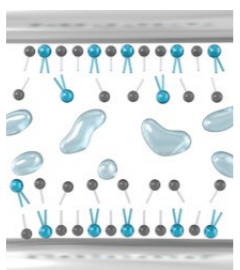
[整った CMC]

脂質相と水相が交互に重なった状態。(ラメラ構造) 脂質相にはセラミドが点在し、各相を繋ぎとめている。



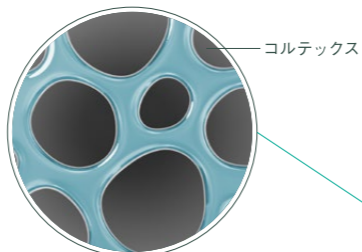
[乱れた CMC]

セラミドの欠損により、各相の接着力低下・流出が発生し、ラメラ構造が崩れた状態。

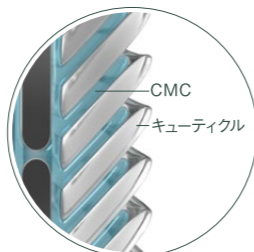


CMC
構造

コルテックス間 CMC



キューティクル間 CMC



本来の強さを有した髪に

SS
リノコネクター

SSリノコネクター

毛髪内タンパク質を支えるSS結合に着目。

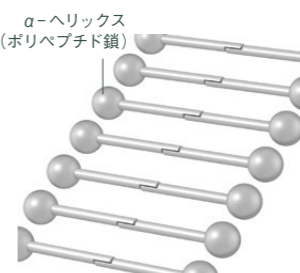
SS結合を形成する成分を組み合わせ、SS結合の損傷により発生するコルテックス中のダメージホールをケア。ダメージに負けない柔軟でしなやかな髪へと導きます。

[構成成分 (補修・保護)]

- 活性ケラチン^{*4} : SS結合が損傷した髪を補修
- アルギニン : 毛髪強度^{*5}を安定化

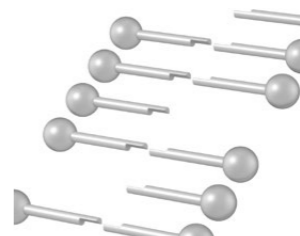
*4 加水分解ケラチン(羊毛): 毛髪内部に浸透・定着しやすいケラチン
*5 ハリコシのある髪のこと

SS
結合



[毛髪強度が強い状態]

毛髪内で強固な繋がり形成。適度なハリと柔らかさのある状態。



[毛髪強度が弱い状態]

SS結合の損傷により、毛髪内タンパク質の結合力低下・流出が発生。ハリコシ低下・切毛・枝毛が起りやすい状態。

SS結合 (シスチン結合) とは

システインというアミノ酸同士の結合で、毛髪内の化学結合の中でも特に強い結合を持つ。毛髪タンパク質の構造安定化に関わり、ハリコシや強度、しなやかさの基となる結合。

ケミカルダメージから髪を健やかに保つ

アミノ
リノテクター

アミノリノテクター

それぞれ性質の異なるアミノ酸を、各アイテムに分散配合。施術のステップごとに発生するケミカルダメージを、発生時点で未然に・すばやくケアし、健康的な印象の髪に導きます。

[配合成分]

- ポリアスバラギン Na (保湿) : 乾燥によるケミカルダメージの進行を濃厚保湿ケア (ベースエイドミストに配合)
- トリプトファン (保護) : 活性酸素などを含む薬剤のダメージから髪を保護 (ボンドメモリアリキッドに配合)
- グリシンペタイン^{*6} (保護) : 熱・薬剤による毛髪構造への影響から髪のコアを保護 (コアプロテクトミルクに配合)
- ココイルグルタミン酸 TEA (洗浄) : アルカリ成分などを含む残留物に吸着し、効率的に洗浄・除去 (クリアアップフォームに配合)
- アミノプロピルジメチコン (補修) : 施術後の開いたキューティクルを補修し、毛髪内部物質や染料の保持をサポート (クローズキープマスクに配合)
*6 ペタイン